

# Indonesia Weekly

2026年3月9日 (対象期間：2026/3/2～2026/3/6)

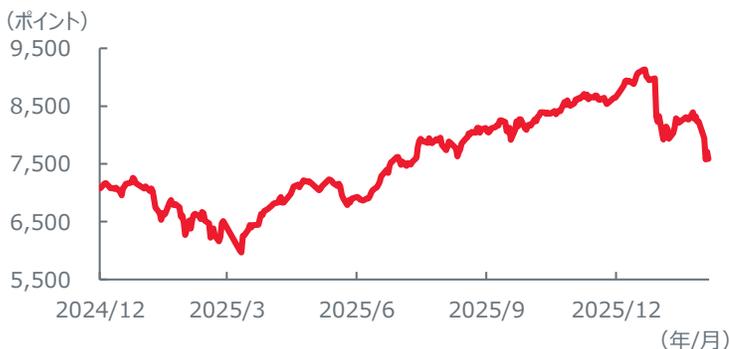
## 【マーケット振り返り】

株式市場は、イラン情勢の長期化などが意識されたことを背景に原油価格が急騰し、インドネシアの財政悪化懸念が高まったことを受けて全面安となり、前週末比で大幅下落となりました。

債券市場では、インドネシア国債利回りは米国債利回りに連動して上昇（価格は下落）しました。2日に発表された2月の消費者物価指数（CPI）は市場の予想を上回り前月から加速しましたが、債券市場への影響は軽微でした。また、4日に大手格付け会社フィッチ・レーティングスがインドネシアの格付け見通しを「安定的」から「ネガティブ」に引き下げましたが、インドネシア10年国債利回りは横ばい圏で推移し、前週末比で上昇しました。

為替市場では、イラン情勢を受けて米ドルが買われたことからルピアは対米ドルで下落し、対円で上昇しました。4日、フィッチ・レーティングスがインドネシアの格付け見通しを「安定的」から「ネガティブ」に引き下げましたが、為替市場の反応は限定的でした。

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移（2024年12月30日～2026年3月6日）



前週		
2026/2/27	2026/3/6	変化率
8,235.49	7,585.69	-7.89%
年初来		
2025/12/30	2026/3/6	変化率
8,646.94	7,585.69	-12.27%

## 【債券市場】 インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移（2024年12月31日～2026年3月6日）



前週		
2026/2/27	2026/3/6	変化幅
6.427	6.609	+0.182
年初来		
2025/12/31	2026/3/6	変化幅
6.070	6.609	+0.539

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レート\*の推移（2024年12月31日～2026年3月6日） \*100インドネシアルピアの対円レート



前週		
2026/2/27	2026/3/6	変化率
0.9292	0.9328	+0.39%
年初来		
2025/12/31	2026/3/6	変化率
0.9390	0.9328	-0.66%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。